

「明治大学女性研究者研究活動支援事業 —取組の概要— 」

本事業では、理系分野をはじめ大学全体で女性研究者を増やし、トップクラスの研究者に養成するとともに、男女共同参画を一層推進するため、女性研究者研究活動支援体制を構築し、以下6つのテーマに沿って、活動を行う。具体的な数値目標として、本事業終了時の平成29年3月末までに、女性教員比率20%、女性教員採用比率25%、理系女性教員比率15%、理系女性教員採用比率30%を達成することを目指す。取組みにあたっては、高い数値目標を達成するために、女性研究者の現状及びニーズの把握を十分にいき、支援策及び育成計画に反映させるとともに、実効性の高いポジティブ・アクションを立案し、実施していく。

- (1) 「男女共同参画推進センター」及び「女性研究者研究活動支援事業推進本部」の整備及び活動の推進
- (2) 「女性のエンパワーメント原則（WEPs）」に基づいた女性研究者エンパワー計画の策定・実施
- (3) グローバル化事業を支える女性研究者支援体制と男女共同参画体制の確立
 - ①国際化ガバナンスと男女共同参画を推進するための環境整備・学内体制の確立
 - ②育児・介護・学童保育等ライフイベントと研究との両立、及びワーク・ライフ・バランス確保のための広範な支援体制確立
- (4) 女性研究者採用促進、研究力向上・世界トップレベルの研究者養成のためのポジティブ・アクション（PA）導入（相互理解を得つつ効果的・現実的な手法を採用）
- (5) 男女共同参画〔ジェンダー平等〕に関する啓発活動の促進
- (6) 女性研究者支援・男女共同参画推進活動の連携・ネットワーク化による地域社会や他大学・学術分野への貢献

体制図（ポンチ絵）

